

石川県教員に2人合格

学院大卒業生 初の東高出身者も

平成十七年度の石川県教員採用候補者試験で金沢学院大学の卒業生二人が合格し、来年春から念願の教壇に立つことになりました。少子化の進行とともに、年々狭き門となる教員採用試験で地元石川に二人以上が採用されることになったのは三年ぶり。このうち一人は金沢東高校の卒業生として初の採用であり、本学園では二重の喜びとなりました。また長野県教員採用試験にも一人が合格しました。

石川県教員採用試験に合格したのは、平成十年度に文学部日本文学科を卒業した山本(旧姓舂谷)真弓さん(28)「加賀市出身」と、十四年度文学部英米文学科卒業の江尻清人さん(23)「金沢市出身」の二人。江尻さんは、金沢東高校

の卒業生で、金沢学院大学院教育研究科英語教育専攻に進学し、専門分野の英語学を研究しながら、中学校英語の教員を目指していました。山本さんは、在学中に高校の国語教員免許を取得して石川県教委の非常勤講

師となり、鶴来高校などで教壇に立つて実践を積みま

した。十三年度に文学部日本文学科を卒業した鈴木誠さん

(25)は、金沢東高校で非常勤講師を務めながら勉強を続け、出身地である長野県の中高校国語教員に採用が決まりました。

中高年者がホームページ作りを学ぶ

土曜大学第9回



金沢学院大学基礎教育機構主催の土曜大学第八回講座は十月三十日、二号館八ソコン室で行われ、樋川和伸教授が「ホームページ作成入門」をテーマに演習授業を行いました。写真。参加した四十歳代から七十歳代までの十二人がホームページ作成言語のHTMLの基本的なタグを使ってホームページ文書をWebサーバにアップロードする方法を学びました。

ベスト4ならず

高校野球1年生大会

十月三十日から開催された第十二回高校野球1年生石川県大会で、金沢東高校チームは準々決勝に進出しましたが、守備の乱れから星稜に1-4で敗れ、ベスト4はなりません。金沢東は1回戦で門前を4-1、2回戦で金沢市立工を8-6で破りました。



反撃空しく惜敗した星稜戦

学務部の酒井さん



学校法人金沢学院大学学務部教務課職員の酒井美恵さんはこのほど、小学校教員免許 種の資格認定試験に合格しました。希望地の教員採用試験が小中高校一括で行われるため、合格に向けて少しでも有利になればと

小学校の教員免許を取得

音楽や図画工作の実技もこなす

独学で挑戦しました。酒井さんは、中学校の国語教員免許を持っており、一般教養など免除になる科目がある一方で、音楽、体育、図画工作から二科目を選択する実技試験が課されるため、音楽では課題のピアノの弾き語り、図工では水彩画を集中して勉強しました。酒井さんは「教員免許の幅が広がったので、来年度はぜひ採用試験に合格したい」と意欲を見せています。

古里石川を誇りに

短大 大開講座 織作峰子さん講演



古里石川の魅力や撮影旅行の裏話などを披露する織作峰子さん = 4号館講堂

金沢学院短期大学の公開講座は十一月六日、四号館講堂で行われ、写真家で大阪芸術大学助教授の織作峰子さん(小松市出身)が、「わたしと写真」と題して講演しました。織作さんは、写真では光と色が大事なポイントになるとしたうえで、石川は食文化など生活が豊かな地域。この地に生まれ育って得たことが自分の中で財産

になっていく」と述べ、「古里石川を誇りに思っています」と強調しました。一年間に十カ国は巡るという撮影旅行の話では、上海の写真展で受けた中国当局の厳しい検閲、自然が美しいスイスの路地裏の魅力、エキゾチックな風景が続く親日的なトルコでのエピソードなどを紹介し、各国で撮影した写真を披露しました。

また、被写体となる相手に構えさせず自然な姿を撮るコツや、振れないシャッターの切り方を助言し、写真は健康に良く、美しいものを見る感覚が養われる」と、写真を趣味とすることの効用を説きました。

総合学習で末町マップ製作
東高校1年生
金沢東高校の一年生は十月二十九日、総合学習の授業の中で、地元末町のマップ作りに取り組みました。生徒はグループ別に公共施設や事業所、飲食店などを細かく調べて自作の地図の上に落とし、いき、見やすくなるように工夫しました。

発行・広報室